# 第 517 回　モーニングセミナー

**朝起きは繁栄の第１歩**

**参加費無料。 どなたでも御参加できます。**

倫理法人会は、心の経営を目指す人々のネットワークを拡げ、各種活動をとおして地域社会に寄与することを目的に、47 都道府県、各市、区単位に設立されています。毎週火曜日に開催される経営者モーニングセミナーとは、朝の１時間、様々な分野でご活躍の方々に実践談をお話いただくセミナーです。

**素：第 5 条輪読　「夫婦は一対の反射鏡」**

## ◆テーマ「青年会議所での学び」

**◆講師**　佐野市倫理法人会　会友
勅使川原精麦　代表取締役
勅使川原唯男　氏

**◆次回開催日時**
11 月 18 日（火曜日）
午前６時～７時
**◆開催場所**
マリアージュ仙水
佐野市奈良渕町 316

| 第 516 回　11 月 11 日　モーニングセミナー　ワンポイントレポート | |
|---|---|
| 講話者：一般社団法人倫理研究所　参与　三好雅典氏 | テーマ「継栄の条件」 |
| 役員朝礼参加者　7 人　　ＭＳ参加者：　11 社 13 名　（内　他単会 0 社・オブザーバー0 人） | |

経営環境は変化するのが当たり前ですが景気の変化と一緒ではありません。現代はモノがあふれてきますが「モノが動くときは心のベルトに乗って動く」のです。雑誌等で良く「創業者精神」という言葉がでますが、どうやって起業したのか、基盤を作ってこられたのか、そこには『五無い(人・物・金・実績・暖簾)を三意(熱意・誠意・創意)で克服』してきたからです。こうなりたいという熱意をもってお客様に誠意を持って応えようとすれば創意は生まれる。誠は言葉が成る＝約束です。私がお会いした経営者の多くの方は「熱意と誠意を持っていれば創意はお客様が持ってきてくれる」とおっしゃっていました。初心を忘れず創業精神を持ちつづければ企業は成長するのですが、経営者に慢心があるとそうはなりません。『「驕り」や「慢心」は経営者の敵となります。』そしてもう一つ、経営者は健康に気を付けなければなりません。自分の家族はもちろん社員やその家族の運命を自分が背負っているという事を考えると勝手は出来ないと思います。経営者はストレスを抱えていますがストレス発散の一番の場所は家庭です。家族は大切にしましょう。心が明るく立場を自覚している時には「おはよう」の一言でもメッセージとなります。慢心し初心を忘れてしまうと経営者の立場の自覚は低下し社員からの信号も受け取れず、経営環境にも鈍感になり、変化に対応出来ず危機が訪れます。家庭でも同じことです。慢心は恩意識の低下から生まれるのです。立場の自覚を高く保つためには恩意識を忘れないことが大切です。この仕事は何のためなのか、会社を通してお客様に何を提供するのかという目的(初心＝創業精神)を貫き通す、商売を教えてもらった、支えてもらった、自分の受けた恩を忘れない。これが繁栄の秘訣です。

【参加者の皆様】

【講師】三好雅典様

【会員スピーチ】高橋正道専任幹事

佐野市倫理法人会　TEL：0283-24-0148　FAX0283-24-0196